

国際ロータリー第2780地区



## 横須賀北ロータリークラブ週報

2022～2023年度

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30  
 例会場 かながわ信用金庫追浜支店3階 横須賀市追浜本町1-28  
 TEL 046 (866) 1515  
 事務所 鈴木ハイツ2F 横須賀市追浜町3-22-202  
 TEL・FAX 046 (866) 1801  
 URL: <http://www.yokosukakita-rc.jp/>  
 E-mail: [info@yokosukakita-rc.jp](mailto:info@yokosukakita-rc.jp)



会 長 武藤 修儀 副 会 長 小菅 健史  
 幹 事 平林 祐樹 会報委員長 芹澤 達之

### 第2863回 2023年 2月 14日『火曜日』横須賀北RC

点 鐘  
 合 唱 「我らの生業」  
 司 会 武藤 修儀 会長  
 ゲスト  
 ビジター  
 誕生日祝い 須田真由美会員 (2月25日生)  
 入会記念日のお祝い



#### 「出席報告」

(本日) 2月14日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メーカーアップ	計	修正出席率
18名	18名	12名	66.67%	3名	15名	83.33%

(前々回) 1月24日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メーカーアップ	計	修正出席率
18名	18名	9名	50.00%	4名	13名	72.22%

#### 「メーカーアップされた会員」

### 「ニコニコBOX」

- 三役 須田会員、お誕生日おめでとうございます  
本日は、高田源太会員「ポリプラスについて」卓話 宜しくお願い致します。
- 伊与田あさ子会員 須田会員、お誕生日おめでとうございます  
高田源太会員 宜しくお願い致します。
- 前川永久会員 須田会員、お誕生日おめでとうございます  
高田会員 本日のスチール宜しくお願い致します。
- 佐々木佑倫会員 須田会員、お誕生日おめでとうございます

ニコニコBOXの合計は6,000円(累計200,000円)

財団BOXの合計は6,000円(累計50,500円)

ご協力有難うございました。次週も宜しくお願い致します



佐々木佑倫 SAA



金井秀樹副 SAA

### 「会長あいさつ」

- ・本日はポリプラス委員会より高田源太地区委員よりお話をさせて頂きます  
ほかの地区委員の方にも例会に於いてのスチールをお願いできたらと思っています。
- ・世界ではトルコで大地震が起こり救助活動が行われています。沢山の被害者が出ています。

### 「幹事報告」

◎がばナ事務所より PETS のご案内が届きました

日時 3月11日(土) 9:30 登録 10:00 点鐘 10:00~本会議1 基調講演  
17:45~懇親会

場所 藤沢商工会館ニクパーク 3F&5F 会議室/6F 多目的ホール

◎次週例会場 かながわ信用金庫が 使用不可のため『龍宮の刻』に変更となりましたのでお間違えの無いよう宜しくお願い致します

◎次週例会場変更のため本日財団BOXを廻します。ご協力宜しくお願い致します

◎回覧 ①ハイライトよねやま 275 ②第26回「ジャパンフェスティバルインよこすか」

## 「委員会報告」

### 「スピーチ」

「ポリオプラスについて」高田 源太 地区委員

まずはオープニングをご覧ください。

### 歴史をつくる カウントダウン

ポリオは根絶できる みんなの力があれば



2022～23 年度 ポリオプラス委員会 委員の高田です。よろしくお願いします。

まずは **ポリオという病気**について説明します。

ポリオはウイルスによって発症する感染症です。ウイルスは口から入り、飲食物や手などに付着して口の中に入ることが考えられます。口の中に入ったウイルスは喉に定着したり、あるいは飲み込まれて腸に定着し、増殖します。ウイルスはさらに付近のリンパへと侵入し、血液の流れに乗って中枢神経にたどり着き、麻痺を引き起こすことがあります。

左上の写真は麻痺により自身では呼吸が出来なくなった患者が入る「鉄の肺」と言われるタンクです。大きな鉄製のタンクに体ごと入り、タンク内の気圧を低くして肺をふくらませ、圧を戻すことで呼吸を手伝う装置です。

ポリオウイルスに感染しても、無症状や軽症の場合が 90～95%程度を占めますが、何の症状が出なくても、便の中にはウイルスが排出され、他の人への感染源となりえます。

また、ポリオが流行したときには「こども」の麻痺がよくみられたことにより、「小児まひ」と呼ばれますが、大人にも感染しますので適切とは言えません。

たとえば第 32 代アメリカ大統領のフランクリン・ルーズベルトは、ポリオの後遺症で車椅子に乗っていましたが、ポリオに罹ったのは 39 歳の時でした。また、2006 年アフリカのナミビアでポリオの流行があった時も半数以上が大人でした。

残念な事に、ポリオに有効な治療法はありません。しかしポリオはワクチンの接種により予防が出来ます。

ワクチンには不活性化ワクチンと生ワクチンがあります。

- 生ワクチンには、病原性を弱めたウイルスが入っています。  
免疫をつける力が優れている一方で、まれにポリオにかかったときと同じ症状が出る場合があります。大変まれですが、生ワクチンの接種を受けた人の便をとおして、接触者がポリオに感染することもありますし、ワクチンウイルスが人から人へ感染を繰り返すうちに毒性をもち、ポリオの流行を引き起こすこともあります。
- 不活化ワクチンは、不活化した(殺した)ウイルスからつくられています。
- 日本では 2012(平成 24)年 9 月 1 日から生ワクチンの定期予防接種は中止され、不活化ワクチンの定期接種が導入されました。

ポリオは根絶可能な疾病です。

ここで注釈ですが、この卓話では根絶と撲滅の二つの言葉が出てきます。「力を加えて完全に滅ぼす」という意味を表したい場合は「撲滅」、「二度と起こらないように絶やす」という意味を表したい場合は「根絶」という使い分けになります。

現在のポリオプログラムにおいては、「撲滅」よりは「根絶」の言葉の方がふさわしいと思いますが、スライドは様々なところから引用しておりますので、撲滅と表記されている箇所もございますがご容赦ください。

ポリオは根絶可能な疾病です。

なぜそう言い切れるのか5つの理由を述べます。

1. ポリオウィルスの感染期間は非持続的  
ポリオに感染しても、感染力のある期間は限られています。通常 1～2週間程度です。
2. 感染経路は感染者とその排泄物のみ  
通常、ひとの排泄物だけが感染源となります。このように感染経路の特性を知る事でポリオ克服に近づけます。
3. ウィルスが自然界で生存し続けるには限界がある。  
野生型のポリオウィルスはヒトの体内以外では長く生存できません。
4. それとヒトが唯一の宿主です。これは何度も立証されましたが動物を介して生存・感染するウィルスは確認されていません。
5. そして最後にワクチンの予防接種によって感染を防ぐことができます。  
以上が根絶可能な理由です。

ここで余談ですが、映画「プレスしあわせの呼吸」を紹介させていただきます。

#### 【ストーリー】

運命の恋に落ち、家族や友人に祝福されて結婚し、最高に幸せな日々を送っていたロビンとダイアナ。ところが、出張先のナイロビで、突然ロビンが倒れてしまう。

診断結果はポリオ、首から下が全身マヒとなり人工呼吸器なしでは息もできない。

時は 1959 年、28 歳でポリオに罹患、医師からは「余命数カ月」と宣告される。

英国に戻り息子が生まれたが、ロビンは絶望の中にいた。

病院を出たいと望むロビンのために、医師の反対を押し切り自宅で看病する決意をするダイアナ。

無謀とも呼べる彼らの決断は、ロビンの運命を大きく変えていく

人工呼吸器と共に、世界一幸せに生きた男と家族の奇跡と感動を描いた実話――

アカデミー主演男優賞ミネートのアントニョ・ガーフイルドとゴールデングローブ主演女優賞受賞のクリア・フォイ、今ハリウッドで“最も観たい”若手実力派の 2 人とイギリスの伝統を受け継ぐ名優たちが共演する。映画「プレスしあわせの呼吸」補フリどうぞ

この映画の公開に向けて、国際ローターが協力し、公式ウェブサイト、ポスター、チラシ、映画本編のオープニングクレジットにローターと END POLIO NOW のロゴが入っています。

この映画はポリオが身近でない若い人たちが、ポリオ根絶活動の意義を考えるいい機会を与えてくれると思います。

続いて国際ローターのポリオプラスプログラムの歴史について説明します。

1979年 国際ローターはフィリピンの600万人の児童にポリオの予防接種をするという5ヶ年プロジェクトを立ち上げました。

そして1985年にポリオプラスプログラムが発足するわけですが、ここに日本人ロータリアンが深く関わっていました。

東京麹町ロータークラブの会員であった山田つねさん、峰英二さんのお二人は早くからポリオの惨状に深い関心を寄せ、南インドでポリオに苦しむ子どもたちにワクチン供与を2度にわたり実施され、その状況をつぶさに報告していました。この報告がポリオ撲滅運動提唱の原動力となり、東京の2地区を通じ国際ローターのポリオプラスプログラムへと発展したのです。

そして1994年 ヨーロッパ、南北アメリカ大陸が撲滅を宣言

1988年 ローターとWHOが世界ポリオ根絶推進計画(GPEI)を立ち上げる。GPEIとはローター、WHO、ユニセフ、米国疾病対策センター(CDC)、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、そして各国政府を含む官民共同の取り組みです。

2000年 オーストラリアから中国 西太平洋地域から撲滅宣言

2006年 ポリオ常在国が4カ国に(アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン)

2014年 インドを含む東南アジア地域で撲滅宣言

2020年 アフリカ大陸から撲滅を宣言 常在国はアフガニスタン、パキスタンの2カ国になりました。

そして最新のポリオの現状です。

1988年には125カ国35万件以上の発症が確認されたが、以来、25億人以上の子どもの予防接種を行い、発症数は99.9%減少した。

スライドは少し古いのですが、2022年12月13日現在(パキスタン20、アフガニスタン2、モザンビーク8、マラウイ1)合計30 この表は毎月のローターの友に掲載されております。

### 最近ポリオニュースとして

・アメリカ ニューヨーク州で昨年7月ワクチン未接種者が感染し麻痺を呈した症例が報告され緊急事態宣言を発令し、ワクチン未接種者には予防接種を受けるようながしました。

・イギリス ロンドンでも下水からポリオウイルスが検出され警戒を強めている。

ここで世界地図でポリオ根絶の推移をみてもらいます。

### 0.1%がなぜ難しいか

さきほど1988年に比べて、発症数は99.9%減少したと申し上げました。

残りは0.1%いや0.01%にも満たないです。しかし、このほんの少しの戦いが最も困難

だと言われています。

その理由は、遠隔地、不十分なインフラ、戦争やテロ地域である、そして文化的な障害が挙げられます。また、その間にも、他の地域が再発生のリスクにさらされます。

でも私たちはこの残り0.1%の戦いをやめるわけにはいきません。なぜか。

野生株ポリオウイルスの発症が起きている3カ国でまず感染を断ち切る。

既にポリオがいなくなったポリオフリーの国にウイルスが流入しないようにしなくてはならない流入リスクの高い国は最大60カ国と言われ、現在も続けて全国一斉予防接種などのキャンペーンを続けています。

ポリオウイルスを完全に根絶しない限り、今後10年間で新たな発症は世界で20万件に上がると推定されています。

これまでさんざんポリオプラスと言ってきましたが、そのプラスの意味を説明します。

当初のプラスの意味は、ポリオと共に子供のかかりやすい伝染病（はしか、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風）の5つをプラスして同時追放を目指していました。

しかしポリオ根絶運動の取り組みとともに新たな恩恵が増えてきました。

一つはワクチンの運搬、保存をするための物流方式が発展途上地域でも確立してきました。

これはまさにコロナウイルスのワクチン運搬、保存にも生かされています。

そしてポリオ発症の発見を目的としていたネットワークが、他のウイルスの感染状況の監視にも役立ちます。

これもコロナウイルスへの対応に役立っています。

また世界ポリオ根絶推進計画(GPEI)は官民パートナーシップの手本となりました。

(GPEIとはロータリー、WHO、ユニセフ、米国疾病対策センター(CDC)、ビル&リンダ・ゲイツ財団、そして各国政府を含む官民共同の取り組み)

このように例えポリオがなくなった後も、他の感染症との戦いを支えるインフラと協力態勢という遺産となるのです。

ここでポリオ根絶の運動がコロナ(COVID-19)との戦いにどのように生かされているかですがご覧ください。

### 活動するロータリー

インド・デリーでのワクチン経口投与

多くのロータリアンが、資金面の支援だけでなく、自ら予防接種活動にボランティアとして参加しております。

第2780地区は2014年相澤がバナー年度よりインド・デリーでの全国予防接種日に参加しております。

インドは宗教、思想からトイレは不浄とされ、野外排泄をするヒトが今だに6億人いるといわれています。そのため、最下層の5歳以下の子供たちは裸足で生活し、ポリオに感染する危険が高いです。

写真は実際にポリオプラス委員会メンバーが撮ってきてくれたものです。  
ワクチンを投与するメンバー、捨て牛が闊歩するスラム街、ワクチンを投与後にプレゼントを渡している姿です。

#### 次は寄付の話です。

国際ロータリーではポリオ根絶の為に毎年 5000 万ドルの拠出を目標としています。  
一ドル 130 円で換算すると約 65 億円です。  
ビル&ミンダ・ゲイツ財団はロータリーの寄付に対して2倍額を上乗せすることを約束しています。

資金は「根絶活動の運営」「医療従事者の支援、確保」「研究所の設備」「啓発資料」などに使われています。

2780地区ではポリオプラス基金として一人 40ドルを目標としております。  
これは私の試算ですが、今の全世界のロータリアンの総数は118万人ですので、5000万ドルを割るとちょうど40ドル相当になります。

ビル・ゲイツはこのように言っております。  
「ロータリーから刺激を受け、私もポリオ撲滅に深く関わろうと決意しました。ロータリーがなければ、今日の世界はなかったでしょうし、今後世界が向かうべき方向も失われていたでしょう」

#### ポリオのない世界の実現へ向けて 根絶に賭ける5つの理由の述べます。

根絶を諦めれば今後数千万人の子供がポリオで身体麻痺になる。  
根絶達成は目前に迫ってます。  
根絶を達成すれば、今後20年間で500億ドルの経済効果 7兆5千億円  
そして疾病監視のネットワークは他の感染症対策にとって世紀的な贈り物になります。  
またポリオ根絶は公共保健の歴史的快挙となります。これは天然痘に続いて 2 例目です。

#### 10月24日は世界ポリオデーです。

これはポリオワクチンを開発したアメリカの医学者ジョナス ソークの誕生日を記念して国際ロータリー が設立しました。  
世界各地でポリオに関するイベント等が開催され、支援を募ったり啓蒙活動が行われています。  
2780地区は一昨年、ポリオの認知度向上と根絶活動への支援を募るため、神奈川県内でバスジャックプロジェクトを展開。ラッピングバス 12 台と県内のバス・電車内で啓発活動を実施しました。

最後に 2022～23 年度 RI ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズの最新のポリオに関するコメントです。

## ポリオに光を当てる

(中略)

最も大切なのは、今こそ、このウイルスを根絶する必要があると決意を新たにするということです。地球上のどこかにポリオウイルスが存在する限り、どこにでも拡大する可能性があります。パキスタンでは、ポリオ根絶が実現可能であり、実現しなければならないという思いは、より強くなりました。ただしそれは効果的な戦略に全力で取り組み、必要なあらゆるリソースを投入し続けて初めて実現するのです。

コミットメント、惜しみない支援、断固とした決意があれば、ポリオ根絶は実現できるのです。  
ジェニファー・ジョーンズ

2022-23 年度 国際ローター(RI)会長

本年2022～23年度 佐藤祐一郎がハナーはクラブ主体でのポリオ啓蒙活動をお願いしております。私たちポリオプラス委員会にお手伝いできることありましたら、お気軽にお申し付けてください。

国際ローターの悲願でありますポリオ根絶が一日でも早く達成されますことを心より願い、卓話を終わらせて戴きます。ご清聴ありがとうございました。

